

第7回人間を中心とした医療国際会議 ーワーク・ライフ・バランス: 課題とその解決手段ー

共催：日本医師会、人間を中心とした医療国際組織

2019年11月2日

日本医師会館大講堂



プログラム案

進行：松本吉郎、日本医師会常任理事

9:00 - 9:10 開会セッション

歓迎挨拶：横倉義武 日本医師会会長

ジョン・スネーデル 人間を中心とした医療国際組織（ICPCM）会長

9:10 - 10:40 セッション1：人間中心の医療の概念、ワーク・ライフ・バランス及び燃え尽き症候群

共同座長：ジョン・スネーデル

山口直人

済生会保健・医療・福祉総合研究所研究部門長

1. 人間中心の医療と Well-being

ジュアン・メジッチ / ニューヨーク、リマ

ICPCM事務局長、世界精神医学会元会長

マウントサイナイ・アイカーン医科大学精神学教授

国立サンマルコス大学人間を中心とした医療イポリト・イナヌネ教授

2. 仕事、健康と Well-being

ワーディ・ファン・スターデン / プレトリア、南アフリカ

ICPCM理事、プレトリア大学精神学、哲学ネルソン・マンデラ教授

3. ワーク・ライフ・バランスの日本の概念（仮題）

堤 明純
北里大学医学部公衆衛生学教授

4. 燃え尽き症候群と関連する健康状態

イフサン・サロウム／マイアミ、米国
ICPCM理事、マイアミ大学、精神学・行動科学教授

5. 議場との討論とまとめ

10:40 - 11:10 休憩及びポスター・セッション 1

11:10 - 12:40 セッション 2：医療専門職における労働時間と働き方改革の国際比較I

共同座長：道永麻里 日本医師会常任理事
ジュアン・メジッチ、ICPCM

1. 世界医師会の見解

ミゲル・ジョルジュ／サンパウロ、ブラジル
世界医師会長（2019年）、ブラジル医師会理事

2. ドイツの見解

ラミン・パルサ・パルシ／ベルリン、ドイツ
世界医師会理事、ドイツ医師会国際担当役員

3. 北欧医師会の見解

ジョン・スネーデル／レイキャビク、アイスランド
ICPCM会長、元世界医師会長（2007年）
国立レイキャビク大学老年医学教授

4. 日本の見解（仮題）

中嶋義文
三井記念病院精神科部長

5. 議場との討論とまとめ

12:40 - 13:40 休憩

13:40 - 15:10 セッション3: 医療専門職の訓練及びワーク・ライフ・バランスと燃え尽き症候群の予防の推進

共同座長：ヘレン・ミラー
渋谷明隆
北里研究所 北里大学常任理事 医学部医療管理学教授

1. Well-beingと燃え尽き症候群の訓練における国際展望

ジム・アップルヤード、ロンドン
ICPCM理事会顧問、ICPCM元会長（2013 - 2017）
国際医科大学協会副会長、世界医師会元会長

2. 精神的強化とWell-beingのための自己移入と対話の訓練

ミッシェル・ボトゥボー／ブレスト、フランス
ICPCM理事、世界精神学会出版担当役員
西ブリタニー大学小児精神科教授

3. 仕事と家庭におけるWell-being の訓練

ウルリッヒ・ヴァイゲルト
ドイツ家庭医協会会長

4. 医学生及び医師に対する燃え尽き症候群予防のための介入

和田耕治
国際医療福祉大学医学部公衆衛生学教授

5. 議場との討論とまとめ

15:10 - 15:40 休憩及びポスター・セッション2

15:40 -17:10 セッション4：Well-being、医療制度、管理と職業上の安全に関する国際展望

共同座長：ジム・アップルヤード
木戸道子
日本赤十字社医療センター第一産婦人科部長

1. Well-beingと燃え尽き症候群における医療制度上の課題

ステファン・ホーフマイスター
ドイツ連邦保険医協会副会長

2. 医療制度の枠組みとWell-being、イギリスのNHSにおける事例

ヘレン・ミラー／スコットランド、英国
ICPCM理事、世界精神衛生連盟元財務担当役員
ダンディー大学精神科コンサルタント

3. ペルーの病院における人間中心の医療の評価

ジュアン・メジッチ
ICPCM事務局長、世界精神医学会元会長
マウントサイナイ・アイカーン医科大学精神学教授
国立サンマルコス大学人間を中心とした医療イポリト・イナヌネ教授

4. 日本の事例（仮題）

中安 杏奈
日本赤十字社医療センター第一産婦人科医師

5. 議場との討論とまとめ

17:10 - 17:45 閉会セッション

共同座長：ジョン・スナーデル
相澤好治
北里大学名誉教授

- 総括：ジム・アップルヤード
- 「ワーク・ライフ・バランスに関する東京宣言」2019の採択及び公表
ワーディ・ファン・スターデン
- 次へのステップ

ジュアン・メジッチ